

社会資本整備総合交付金 社会資本総合整備計画

平成27年03月09日

また、本公園が持つプラン D方式や立地面積の優位性に着目し、観光利用新たなゲート方式による収益化をめざす方針を立てています。

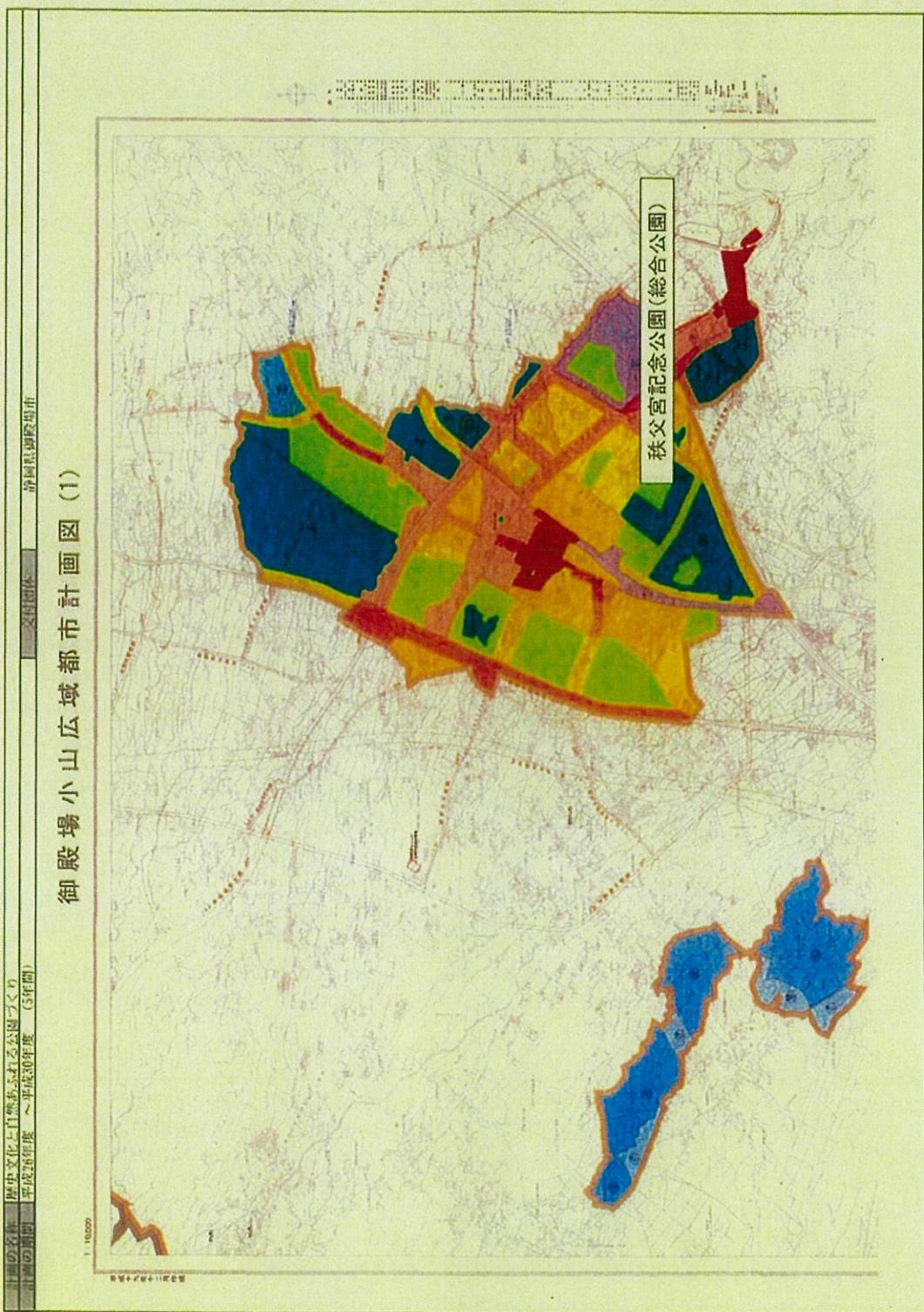
案件番号： 0000001361

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	7	69	46	27	24
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	7	69	46	27	24
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	7	69	46	27	24
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h=c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i= (g+h) / (c+d))	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えていいる場合 その理由					

(参考図面) 社会資本総合整備計画



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:歴史文化と自然あふれる公園づくり

事業主体名:御殿場市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との適合等	
1)まちづくりの目標が上位計画と適合している。	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応	
1)課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	<input type="radio"/>
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	<input type="radio"/>
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
2)交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	<input type="radio"/>
3)計画について公表することとしている。	<input type="radio"/>

社会資本総合整備計画

平成31年4月1日

事後評価書													
計画の名称	歴史文化と自然あふれる公園づくり												
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）												
計画の目標	秩父宮記念公園は、秩父宮雍仁親王（昭和天皇の実弟）と勢津子妃殿下が実際にお住まいにならされた御別邸を、平成7年に薨去された妃殿下の御遺言により御殿場市に遺贈いただき、園内を整備した後、平成15年に供用開始した総合公園である。 今回、秩父宮記念公園第2期整備事業を進めることで、秩父宮両殿下の御殿場市における事業を後世に伝えるとともに、地域の骨格を構成する極必要な緑地を担保し、加えて庭づくりの場と情報の提供を通じて、市民の緑化意識を高めていくことをねらいとする。 また、本公園が持つブランド性や立地環境の優位性に着目し、観光的利用者をターゲットとした本市の観光拠点としての位置づけを行う。												
計画の成果目標（定量的指標）	上段：計画 下段：実績												
計画の成果目標（定義及び算定式）	定量的指標の現況値及び目標値 備考												
御殿場市における人口一人当たりの都市公園面積（m ² /人） ※人口一人当たりの都市公園面積＝都市公園面積（m）／御殿場市の人ロ（人）	当初現況値 (H26当初) 3.54m ² ／人 3.54m ² ／人 中間目標値 (H28末) 3.71m ² ／人 3.55m ² ／人 105,096人／年 105,096人／年 最終目標値 (H30末) 4.68m ² ／人 3.75m ² ／人 151,614人／年 133,066人／年 78,436人／年												
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,221百万円 612百万円	A 612百万円	B 0百万円	C 0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)		0.0% 0.0%					
事後評価													
○事後評価の実施体制・実施時期													
事後評価の実施体制													
御殿場市公園緑地課内で実施													
○事後評価の実施時期													
令和元年度													
公表の方法													
市ホームページに掲載													
1. 交付対象事業の進捗状況													
A 基幹事業													
番号	事業種別	地域	種別	交付対象	直接間接	事業者	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度） H26 H27 H28 H29 H30				
A-1	公園	一般	御殿場市	直接	御殿場市	都市公園事業（秩父宮記念公園）	公園実施設計、用地取得、整備工事 公園施設計画、用地取得	御殿場市	2,221 612				
B 関連社会資本整備事業													
番号	事業種別	地域	種別	交付対象	直接間接	事業者	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度） H26 H27 H28 H29 H30				
C 効果促進事業	事業種別	地域	種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	港湾・地区名	全体事業費 (百万円) 合計 0				
番号	事業種別	地域	種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	全体事業費 (百万円) 合計 0				
C 一体的に実施することにより期待される効果													
									上段：計画 下段：実績 備考				

社会資本総合整備計画

平成31年4月1日

事後評価書

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況

<御陵場市における人口一人当たりの都市公園面積>
当計画については、用地交渉の難航等の理由により、完成・一部開園に至っていない状態である。そのため、目標値の達成へ寄与できていないのが現状である。
<秩父宮記念公園年間利用者数>
秩父宮記念公園の年間利用者数についても、上記のとおり、完成・一部開園に至っていない状態であるため、当計画が目標値の達成へ寄与できていない。

II 定量的指標の達成状況	御陵場市における人口一人当たりの都市公園面積(m ² /人)	最終目標値 最終実績値	4.68m ² /人 3.75m ² /人	目標値と実績値 に差が出た要因	他の都市公園の追加により、人口一人当たりの都市公園面積は微増となつたが、当計画における公園については、用地交渉の難航等の理由により、完成・一部開園に至っていないのが現状である。そのため、目標値と実績値に差が出てしまっている。
	秩父宮記念公園年間利用者数	最終目標値 最終実績値	151,614人/年 78,436人/年	目標値と実績値 に差が出た要因	秩父宮記念公園の年間利用者数については、平成28年度は指定管理者の提案事業である御陵場市民入園無料化に伴い、年間利用者数を上回ることができたが、上記のとおり、完成・一部開園にも至っていないため、当計画が影響したわけではない。また、平成30年度の年間利用者数については、イベント時の悪天候や夏の猛暑、イベントの減少等により、大幅な減少となってしまった。
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項（今後の方針等）					

本整備計画は、用地交渉の難航等により、平成30年度までの事業実施内容が実施設計・用地取得にとどまっており、整備期間が長期化してしまっている。今後についても、用地交渉に時間を要する見込みである上、工事期間を確保していく必要があるため、計画期間を延長し、事業の完成を目指していく。